

食育事業取組報告書(住吉小学校)

食育活動区分	(該当するものを口で囲む) 育てる・作る・食べる・返す	実施年月日	令和4年4月～12月
教科名	生活単元学習・自立活動	指導者	学習室担任…佐藤夕美子・本林愛・鎌田由佳・松川朗・東航平
単元名	季節の野菜を育て、行事を楽しもう		地域ボランティア
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ●他者とかわり様々な集団活動を経験しながら、主体的に活動することができる。 ●安定した生活を送る基盤をもち、生活に必要な知識や技能を身に付けることができる。 ●学んだことを生活の中で生かすことができる。 		
児童・生徒の活動		支援・指導上の留意点	
<p>○昨年度の活動を振り返る。</p> <p>○野菜作りの計画を立てる。</p> <p>○畑の準備をする。</p> <p>○苗を植え、生育の様子を記録する。</p> <p>○収穫した野菜を使って調理する。</p> <p>○季節の行事を体験する。 (ハロウィンパーティー・クリスマス会)</p>		<p>・昨年度の活動を映像で振り返り、どんな野菜を育てたか、どんな調理をしたか、どんな行事をしたか…を思い出し、今年度の意欲付けをする。</p> <p>・異学年のグループを5つ作り、上学年がリーダーになりながら、どんな野菜を育ててみたいかを話し合わせる。</p> <p>・上学年が下学年の世話をしながら活動させる。</p> <p>・タブレットで写真を撮ったり、丈を測ったりして記録を取り、野菜の生長を実感させる。</p> <p>・ジャガイモとサツマイモの生育の違いを体験を通して知る。</p> <p>・収穫を通して、野菜に興味をもたせ、どんな調理の仕方があるか家庭からも教えてもらうよう働きかける。</p> <p>・収穫した野菜でピザを作ったり、サツマイモのスイーツを作ったりして味わうことで、収穫できた喜びを味わう。</p> <p>・季節の行事と調理を関連付けて、計画を立てさせる。</p>	
			
成果と課題	<p>○自分たちが育てている野菜の葉や花、実をタブレットでしっかり観察記録として残し、生長を喜ぶことができた。</p> <p>○地域の農園へサツマイモを植えに行き、ジャガイモとの違いを知ることができた。また、秋にはサツマイモ収穫を体験し、大きく実ったサツマイモを友だちと協力して掘り起こすことができた。</p> <p>○収穫した夏野菜でピザを作ったり、サツマイモでスイーツを作ったりして、収穫の喜びと感謝の気持ちをもつことができた。</p> <p>○季節を味わったり、パーティーを盛り上げたりする活動を通して、食の役割を学ぶことができた。</p> <p>△コロナ感染対策のため、調理などの活動を縮小したため、十分な活動を行えなかった。</p>		
家庭・連携地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農家に協力してもらい、サツマイモ等の学級園では栽培が困難な野菜も栽培ができた。 ・農家の人から植え方や収穫の仕方を丁寧に教えてもらうことができた。 ・野菜を使った料理やお菓子作りを家庭からも教えてもらうことで、調理への意欲を高めることができた。 		